

ほけんだより 3月

太陽の子保育園平成16年3月

少しあたたかくなった日差し、ふくらんできた木の芽、冷たさのやわらいだ風。からだで、春を感じることができる季節になりました。そして、何となく心が浮きだって、わくわくするような気持ちになりませんか。これは、心で春を感じているからです。春は、みなさんの心の中にもやってきます。

3月は、1年の区切りの月です。からだ心で、春を感じながら、この1年間をふりかえり、新しい季節に向かって、出発しましょう！

たいせつな ことば 「ありがとう」

3月9日は3・9（サンキュー：英語でありがとうという意味です）で、「ありがとうの日」と言われています。みなさんは、まわりの人にてつだってもらったり、たすけてもらったりしたときに、「ありがとう」と、お礼をきちんと言えますか？

「ありがとう」は感謝のことばです。きもちよく言われると、相手もうれしいきもちになりますよ。



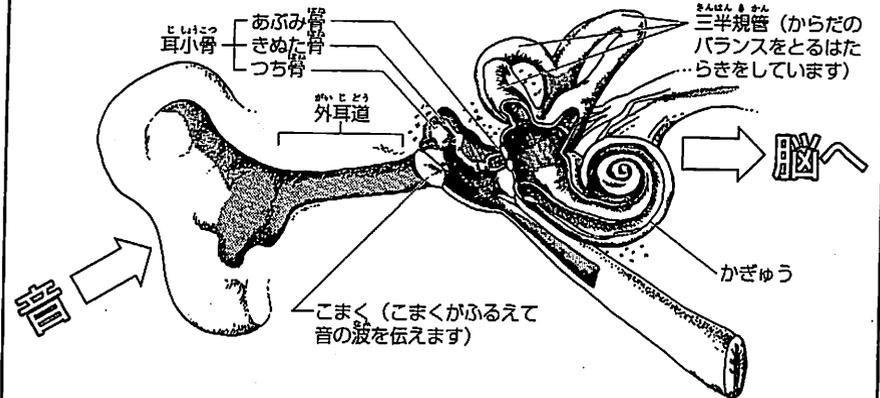
先日、お配りした羽村市からの満3歳以上対象のフッ素イオン導入の件ですが、保護者の方が申し込み用紙に記入され直接会場（保健センター）へお持ち下さい。なおフッ素後登園される方は、なるべく早めに会場へ行かれた方がよろしいと思います。

（園の給食の時間もありますので！）

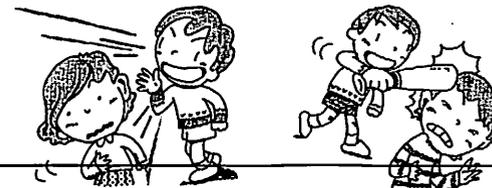


耳のしくみのはなし 音は どうやって聞こえるの？

いろいろな音は「空気ふるえ」として耳から入り、「こまく」で受け止められます。ふるえは、「こまく」から3つの小さな骨（耳小骨）、「かぎゅう」へと伝わり、こんどは電気信号となって脳へとときます。そして、脳にとどいたとき「聞こえた」と感じるのです。



たいせつな耳だから こんなことは ぜったいにしないでね！



耳もとで大声を出す 耳やそのまわりをたたく

音を聞くために、だいじなやりわりをしている「こまく」は、とてもデリケートです。

耳の近くで大きな音を出したり、耳やそのまわりをたたかれたりすると、かんとんにやぶれてしまいます。